

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8289
担当部課名	生涯学習部	青少年	課	
事務事業名	青少年関係団体補助金		事業コード	14210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第4章	人間性豊かな子どもを育成します	事業開始年度
基本施策名	第2節	青少年の健全育成	~63
施策名	第1施策	青少年活動の促進	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市補助金等に係る執行に関する規則

3 事業概要

(1) 事業の目的	(2) 対象(誰、何)
青少年関係団体に補助金を交付し、その活動の充実と活性化を図る。	青少年関係団体
	対象数
	6団体
(3) 平成13年度事業の内容	(4) 総合計画・実施計画における概要
補助金の交付 ・相模原市子ども会育成連絡協議会 ・相模原市青少年指導員連絡協議会 ・相模原市少年鼓笛バンド連盟 ・相模原ユースネットワーク ・相模原市少年少女合唱団育成会 ・ボーイスカウト・ガールスカウト相模原連絡協議会	なし
	(5) 個別計画の概要
	計画名
	計画年次
	年度~
	年度

4 評価指標

指標名	団体加入率	補助金の交付率
指標式	団体加入者数 / 児童数 × 100	補助金交付額 / 団体決算額 × 100
指標設定の意図	団体加入率により達成度を表す	実質補助率により成果を表す

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	56.2	54.6	a 51.0	b 100.0	100.0
指標	15.0	15.7	c 17.1	d 50.0	50.0
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	3,869	3,740	3,728	3,800
	人員・時間数	12H	12H	12H	12H
	人件費	51	51	51	51
	その他経費	0	0	0	0
	合計	3,920	3,791	3,779	3,851
特定財源	0	0	0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか					
評価 C ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 42.6%			
	B : 一部達成していない(100%> 80%)				
	C : 達成していない (80%>)				
$\frac{a}{b}$	$\frac{51.0}{100.0} \times 100 = 51.0\%$	$\frac{c}{d}$	$\frac{17.1}{50.0} \times 100 = 34.2\%$	$\frac{e}{f}$	$\times 100 =$
理由 :	団体へ加入状況は年々減少している。				

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	地域の青少年団体の支援は、地域の活性化に必要である。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 A ▼	A : 妥当である	理由 :	団体運営費の一部の支援であり、補助割合も2分の1以下であり妥当である。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	団体への支援がなくなると、個人の負担増や事業の縮小が考えられ、団体の活性化を促進する面からも代替の可能性はない。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	青少年団体からは、更なる補助の充実を望む意見がある。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	青少年団体の支援は、青少年健全育成の施策としては重要である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : 青少年団体の事業について、団体と連携して充実させる必要がある。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input type="checkbox"/> ある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ない</p> <p>説明 : これ以上、補助額を圧縮することは困難。</p>

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	各自治体とも青少年健全育成のため、青少年団体の活性化支援策を様々に実施している。	
		青少年団体は、各個人の負担で運営され市からの支援は重要であり、今後も青少年団体活性化のために支援する。	
今後の進め方			
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--